

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	今後自分達が安心してこの職場で働いていくために、収入や退職金等について話し合っている。	月1回のミーティング、ケース会議、また、各棟のカンファレンスをし、全利用者についてのケア会議を行っている。	継続 取り組み中
2	19	本人を共に支え合う家族との関係	レベルが低下した時、ご家族がどのような施設、医療を望んでおられるか把握し、支援する。	ご家族の思いや希望をなるべく取り入れ、支え、御協力していきたい。	継続 取り組み中
3	26	チームでつくる介護計画とモニタリング	ケアの内容が継続、削除の評価がわかりやすく記載されるようにする。	一人ずつ担当者を割り当て、責任者と話し合い、6ヶ月毎の見直しと状態に応じた見直し、計画の作成に取り組んでいる。	継続 取り組み中
4	36	一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保	利用者の言動を尊重し、職場の接遇に万全を期していきたい。	人生の大先輩として、利用者の思いや希望を聞き入れ、個人情報保護、接遇について理解を深めていく。	継続 取り組み中
5	41	栄養摂取や水分確保の支援	全利用者の健康を常に考慮し、栄養士とコンタクトを取りながら管理していく。	食べる量や栄養バランス、一人ひとりの健康に合わせた水分量、きざみ・トロミ食等に対応している	継続 取り組み中

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。